



除雪のQ&A

Q どういう状態になると除雪するの？

A 自然に積もった雪が10cmを超えた場合に除雪します。また雪質や路面状況に応じた除雪も行います。

深夜から早朝の除雪作業は、朝の通学や通勤時の安全のために欠くことができません。除雪作業時の騒音などにご理解をお願いします。

Q 自分たちでできることは？

A 自宅前などの道路に残った雪は、自分たちの手で除雪しましょう。なお、空き地や農地に捨てる時は、所有者の許可を得てください。また、凍結して危険な箇所などには、凍結防止剤をまくこともお願いします。道路に使用する凍結防止剤は、町内会を通じて市が無償で配布しています。

Q 雪またじが自分でできないけど

どうしたらしいいの？

A ①有料業者をご紹介します。

高山地域 (商工会議所 ☎32-0380)

清見、莊川、一之宮地域

(西商工会 ☎53-3112)

久々野、朝日、高根地域

(南商工会 ☎52-3460)

丹生川、国府、上宝・奥飛驒温泉郷地域

(北商工会 ☎72-4130)

②地域の町内会長や民生児童委員にご相談ください。

*①、②の方法がとれない方で、雪おろしボランティアを希望する方は市社会福祉協議会（☎35-0294）へご相談ください。

Q 道路除雪は誰にお願いすればいいの？

A 雪が積もると、市民のみなさんから市への除雪の要望が多く寄せられますが、できるだけ効率よくご要望にお応えするため、お住まいの町内会でとりまとめていただき、地域の状況をご連絡ください。

雪を流すときは下流のことを考えて
側溝にたくさんのかたの雪を一度に流すと、下流で詰まり水があふれます。細かく碎き少しづつ流すなどの配慮をお願いします。
※電気や水道メーターの付近の除雪についてもご協力を



みんなで協力、雪またじ 雪降るまちの支え合い

市では除雪路線や出動基準、実施方法を定めた「除雪計画」を策定することで、冬場における市道の除雪を適切に実施し、円滑な交通を確保して、市民のみなさんが安全・安心に過ごせるよう取り組んでいます。

しかし、市道総延長が約1,900kmもある中、全ての路線を除雪できない現状もあります。「雪またじ」は雪国ならではの相互扶助で成り立つものです。地域での助け合いや支え合いにぜひご協力をお願いします。

【除雪計画（路線図）は後日、町内会へお送りします。なお、市役所や最寄りの支所でも閲覧できます】

問合先 維持課 ☎35-3340 各支所基盤産業課



玄関先に残った雪は各ご家庭で除雪を行います。

市道の除雪は、広い範囲を限られた時間の中で終了させなければならないため、道路脇に雪をかき分ける方法で行います。これは、通勤や通学

の時間帯に間に合わせるためにあります。方法ですが、各家の玄関前などには除雪した雪が残ることになりますので、家の前などの除雪はみなさんのご協力をお願いします。

通学路の除雪にご協力を

歩道除雪も市が行います。が、通学路となっているところや横断歩道、バス停周辺の除雪、凍結防止剤の散布にご協力ください。

除雪作業の大敵 路上駐車は

除雪の最大の障害は、路上駐車です。たつた1台の路上駐車でも除雪車の作業効率が落ちるため、路上駐車をしないようご協力をお願いします。